

知財教育および科学倫理観育成のための講演会

2019年12月12日(木)の6,7限に、知財教育および科学倫理観育成のための講演会を実施しました。

講師は島根大学医学部教授の浦野健先生です。前半の知財教育の分野では特許による知的財産権の保護などを、後半の科学倫理観育成の分野では捏造・改ざんなどの不正行為が社会にどのような影響を及ぼすかについて学びました。探究活動や発表会を多く行う本校では、これらの内容に対する知識・理解が不可欠と言えます。生徒たちは用紙に書ききれなくなるほどのメモを取っていて、質疑応答は30分にも及び、講演会の充実度や生徒たちの関心の高さが窺えました。今回の講演会を経て、探究活動の充実はもちろん、日常生活の中でも知的財産の保護や科学倫理の視点で物事を観察できるようになってほしいです。

講演中の様子



浦野先生ご自身や社会での出来事を引き合いに出しながら、分かりやすく解説していただきました。生徒たちは熱心にメモを取っていました。

質疑応答の様子



質疑応答では次々に手が挙がり、鋭い質問も多く飛びました。その一つ一つの質問に対し、浦野先生は丁寧に回答してくださいました。